

松澤 和昌 議員 (自民)



補助第26号線交通開放について

自転車等のトンネル内進入禁止対策や渋滞対策をどうするか。

東京都や警察と連携し安全安心に取り組んでいく。

介護福祉について

認知症配慮店の考え方は。

大変意義があると認識しており商店街との連携を検討する。

認知症カフェの活用は。

認知症サポーターの活動の場の実に努める。

認知症カフェと図書館の連携を。今後も工夫しながら連携する。

ヤングケアラーの存在を知るための配信動画の取組と今後の展開は。

国や都の動向を注視し支援体制強化事業活用を含め支援を検討する。

商店街支援について エリアサポーターの活動状況は。

モデル実施で始める予定だったがコロナ禍で変更し、助成制度の情報提供等を行った。現在は各商店街の課題解決の取組を進めている。

地域の広範囲を巻き込んだサポーター事業が必要では。

まずは商店街が抱える現状の課題を解決する事から進める。

今後の展開は。

サポーターと区職員との意見交換の場を設け連携して課題解決に取り組む。

防災について

区民消防隊も消防団の操法大会に参加できる取り組みや地区運動会のお披露目は。

地域特性に応じた消防団との連携の拡大を検討。運動会は地域との課題もあり研究する。

木密地域の危険な場所へスタンドパイプの配備を。

配備要領について研究する。

災害時障害者支援用バンダナの活用は。

有効な活用について検討する。

教育について

学校選択制度の更にわかりやすい配慮を。

丁寧でわかりやすい情報提供に努める。

くにば 雄大 議員 (品改)



ブックスタート事業、セカンドブック事業について

読書は全ての学力の土台になるとも言われ、読書習慣を身に付ける事は大切。本区から継続的に子どもに本を贈呈するセカンドブック、サードブックの導入を望むが、まずはセカンドブックの取り組みを。

図書館の利用貸出しの促進と併せた事業効果について研究する。

幼児2人同乗自転車等購入費助成について

高額な出費で子育て世帯の負担となっている。幼児2人同乗自転車の購入費助成制度を子育て家庭支援として導入を。

平成22年度に幼児2人同乗用自転車レンタル事業への補助金交付制度を導入したが、利用希望者の減少で制度廃止となった経緯から、

購入費助成の予定はない。

幼児用ヘルメットの購入費助成制度を導入し、幼児のヘルメット着用を徹底させるよう対策強化を。

ヘルメットは自ら用意していただくべきものと考えている。

高齢者の熱中症対策について 経済的な事情でエアコンを購入できず熱中症になってしまう高齢者を守るため、生活保護受給世帯以外の高齢者世帯へのエアコン設置助成制度を。

まずはケアマネジャー等が、エアコンを上手に使う必要性を伝えることが肝要であることから、現在のところは助成を行う考えはない。

自治体議員による自治体職員へのハラスメント防止について

自治体議員による職員へのハラスメントについて、見解は。ハラスメントは区政の効率的な運営にも重大な影響を及ぼすものであり、議員・職員の別なく、決して容認できるものではない。自治体議員による職員へのハラスメント抑止策として、自治体議員によるハラスメント防止条例は有効だと考えるが、見解は。まず区議会において検討がなされるものと認識をしている。

鈴木 ひろ子 議員 (共産)



コロナ禍で拡大した困窮世帯への生活保障を

消費税5%、家賃支援給付金の第2弾、緊急小口総合支援資金の返済免除の基準緩和等を国に求めよ。

消費税率や生活福祉資金の特例貸付制度は国において検討されるべきである。中小企業向けの新たな給付金を国が検討との報道がされている。国に求める考えはない。

生活保護のしおりは、権利保障の趣旨を踏まえたものに改善を。

現在はより分かりやすく修正したしおりを使用している。生活保護申請の権利について周知用のチラシに記載する方向で検討している。

新型コロナウイルス、第6波への備えと保健所体制の強化を

墨田区のような検査の拡充、医師会などとの連携強化、頻回な情報交換と対策の協議などが必要では。検査や医療体制の在り方について、医師会や薬剤師会、区内病院と連絡を行い、適切な医療の提供、病院の役割分担等を確認した。

9月施行の「医療的ケア児支援法」の趣旨に則り、保育園やショートステイ、通所施設の設置など支援を急げ

医療的ケア児が保育園や学校の入園・入学を希望する場合、看護師配置など必要な措置や条件整備を。

区立保育園では、看護師の配置等の上でたん吸引など医療的ケアが必要な乳幼児を受け入れている。学校では令和3年度より就学相談や医療的ケア利用相談委員会での協議を経て、導尿等の医療的ケアを行う看護師を3校に配置した。

強行された調査掘進 必要性がなく問題だらけのリニア新幹線はただちに中止の決断を

大深度地下で工事を行う以上、区内のどこかで外環道のような陥没事故が起きてもおかしくない。事業の中止をJR東海と国に求めよ。本事業は国土交通大臣から認可を受けJR東海の下実施されるものだ。引き続き住民の不安払拭に向け丁寧な取組を求めていく。

本会議・委員会の日程 (予定)

令和4年第1回定例会本会議の会期は2月17日から3月25日までの37日間の会期で開催される予定です。

Table with columns for meeting name (本会議, 常任委員会, 議会運営委員会, 特別委員会) and dates/times.

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の区長施政方針、代表・一般質問、予算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」において以下の日程で放送予定です。

- 放送予定日
・本会議 (区長施政方針、代表・一般質問) 2月28日(月)~3月4日(金) (再放送) 3月5日(土)・6日(日)
・予算特別委員会総括質疑 3月27日(日) (再放送) 3月29日(火)

*予算特別委員会の款別審査では、予算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえて、総合的に質疑を行います。
*新型コロナウイルス感染症対策のため、議会を傍聴できる人数を制限しています。くわしくは区議会事務局までお問い合わせください。
*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、インターネット録画中継も、本会議終了後おおむね1週間後、予算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にご覧いただけます。

